

# 庭園用鯉のぼりセット H-04

(品質改良の為、イラストと現物が多少異なる場合がございます。)

## 部品名称



1 回転球



2 十字軸付き



3 回転球キャップ



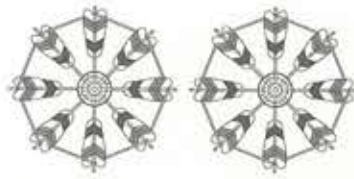
4 リング



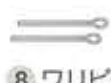
5 横棒



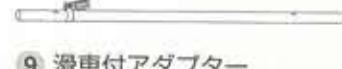
6 プラパイプ



7 矢羽根



8 フリピン



9 滑車付アダプター



10 矢車止めネジ



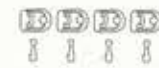
11 本体ポール (5本継)



12 本体用ネジ・ナット (1個予備)・スパナ



13 引き上げロープ

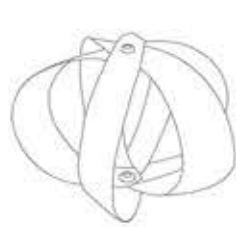


14 口金具

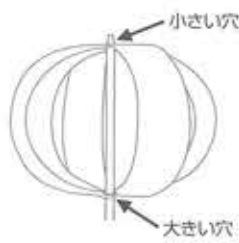


15 スタンド

## 1. 回転球の組立



1 回転球を広げ、球状にします。



1 回転球に 2 十字軸付きを差し込みます。

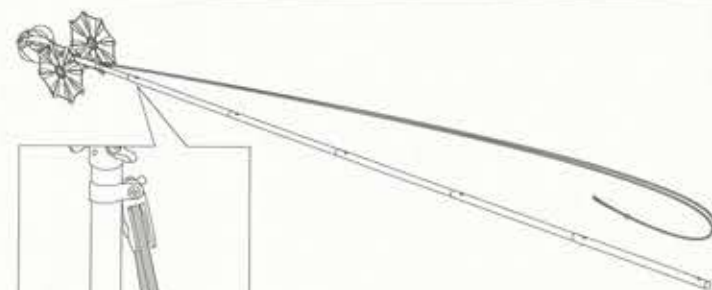


3 回転球キャップを、各々の溝にはめ込みます。



4 リングを軸の上部の横穴に最後まで差し込んで固定します。

## 5. 引き上げロープの取付



13 引き上げロープ

3と4を接続し 13 引き上げロープを取り付けます。

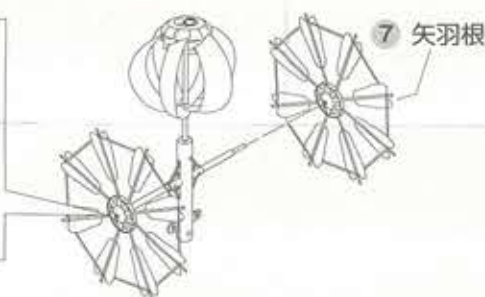
## 2. 矢羽根の取付



1で組立てた 2 十字軸付きに 5 横棒を差し込み左右に 6 プラパイプを入れます。

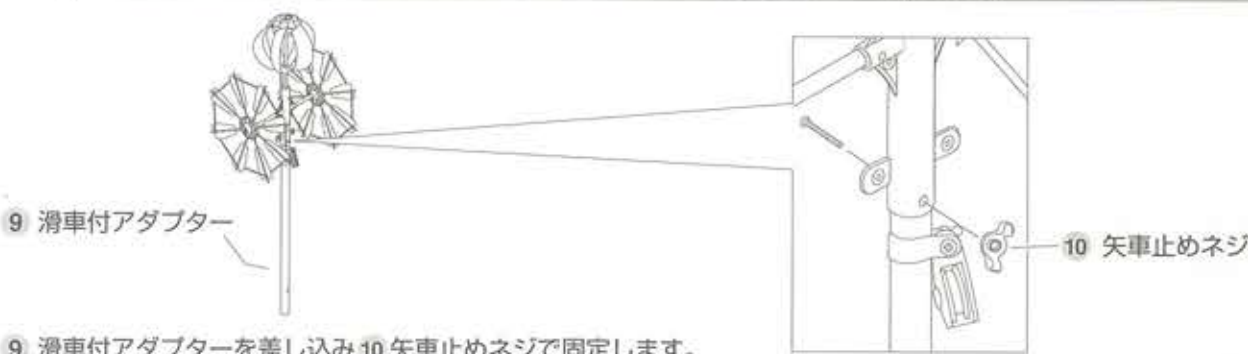


8 フリピンの止め方  
上から下へ差し込んだ後で、左右に広げて下さい。



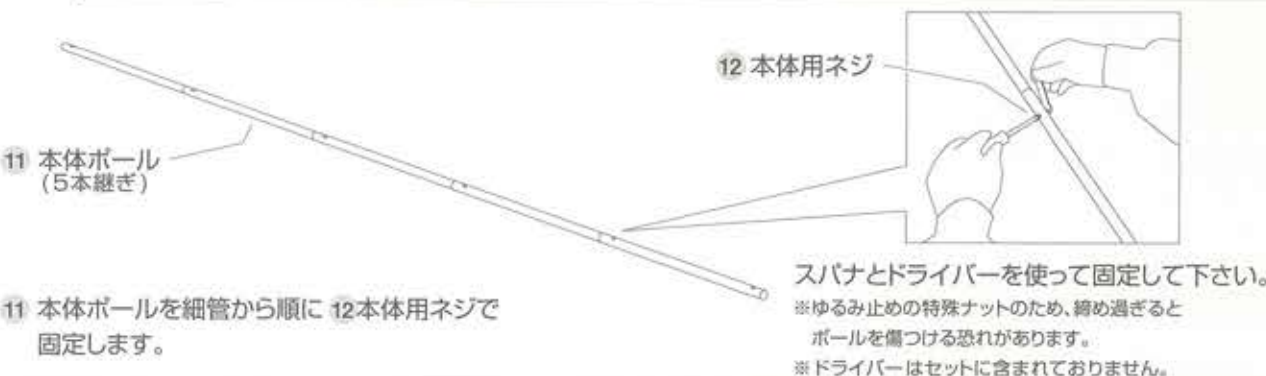
7 矢羽根を差し込み、8 フリピンを入れ折り曲げて固定します。

## 3. 滑車付きアダプターと矢車の接続



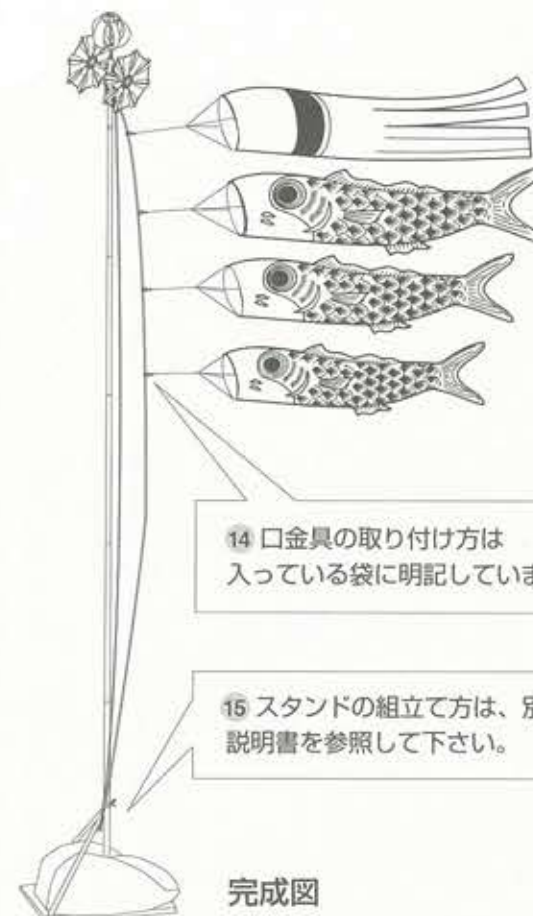
9 滑車付アダプターを差し込み 10 矢車止めネジで固定します。

## 4. 本体ポールの組立



11 本体ポールを細管から順に 12 本体用ネジで固定します。

スパナとドライバーを使って固定して下さい。  
※ゆるみ止めの特殊ナットのため、締め過ぎるとポールを傷つける恐れがあります。  
※ドライバーはセットに含まれておりません。




14 口金具の取り付け方は入っている袋に明記しています。

15 スタンドの組立て方は、別紙説明書を参照して下さい。

完成図

### ⚠ 使用上のご注意

- ・小さい部品がありますので、作業中はお子様にご注意下さい。
- ・部品落下防止の為、ネジや割ピン部分などはしっかりと工具などを使い固定して下さい。
- ・説明書は組立て終了後も、紛失しないように保管して下さい。
- ・シーズン終了後は、必ず矢車を降ろして下さい。
- ・使用後は汚れを落とし、乾いた布などで良く拭き、可動部分には注油して湿気の少ない所に保管して下さい。
- ・本製品は消耗品であり、使用・保管状態により、変色・腐食する場合があります。翌年、組立てる前に必ず腐食状態をご確認下さい。
- ・部品を紛失、破損等した時は右記へお知らせ下さい。実費と郵送料でお送り致します。

製造  株式会社 中 須

〒557-0063 大阪市西成区南津守5丁目1-32  
TEL: 06-6656-0222  
FAX: 06-6656-0300

# どこにでも設置できる アルミ製どこでもスタンド 組立・使用説明書 (2014)

(対応ポールサイズ ●最下部直径…28~30mm ●ポール全長…4.2m以下)

## 部品確認



皿ネジ×10個+2個(予備)  
蝶ボルト(大短)×1個 6ミリ  
蝶ボルト(小)×2個 4ミリ  
蝶ボルト(大長)×1個 6ミリ  
袋ナット×10個+2個(予備)  
蝶ナット(小)×2個 4ミリ  
蝶ナット(大)×2個 6ミリ  
ワッシャ×10個+2個(予備)

L型金具×2個

バンド金具×1個  
簡易ドライバー×1個  
簡易スパナ×1個



おもり用砂袋×3枚



ベースA×2本  
ベースB×1本  
ベースC×1本  
支えパイプ×2本

## 組立順序

(簡易ドライバー、スパナでしっかりと組み立ててください。)

### ご注意

シーズンが終わって収納される時は、砂袋からブロック又は土や砂利を取り出して、ご収納下さい。

1



### ベースの組み立て

ベースA(2本)、ベースB 1本、ベースC(1本)で組み立てます。  
※ワッシャ、皿ネジ、袋ナット[各6個]使用。

2



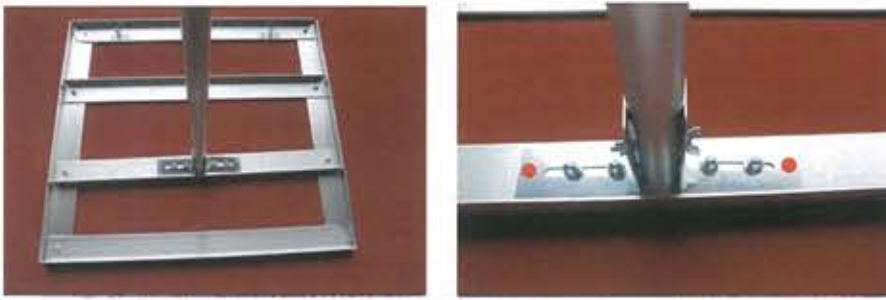
### L型金具の取り付け(2個)

ベースCの中心部にL型金具(2個)を取り付けます。  
この時、ポールの最下部部分(最も太いポール)を取り出し、最下部の幅に合わせて、取り付ける。  
※ワッシャ、皿ネジ、袋ナット[各4個]使用。



赤マークの下の面を図のようにベースに取付けます。幅を合わせる

3



### 鯉のぼりのポール本体最下部(最も太いポール)のみの取り付け

ポールに合わせて取り付けます。  
※蝶ボルト(大長)、蝶ナット(大)[各1個]使用。

4



### 支えパイプの取り付け(2本)

ベース金具に支えパイプを合わせて取り付けます。  
※蝶ボルト(小)、蝶ナット(小)使用。

5



### バンド金具の取り付け

ポールと支えパイプを固定。その際には必ず写真の様に支えパイプはバンド金具の外側に取付けて下さい。  
※蝶ボルト(大短)、蝶ナット(大)[各1個]使用。

### おもりによる補強

6

おもり用砂袋に土や砂利などを入れて、ベースの上に均等になるよう三方にのせて下さい。砂袋の個数が多い程丈夫になります。土が用意できない場合は、コンクリートブロックを袋に入れて3個以上のせて下さい。

### 鯉が、矢車やポール等にかからんだ時

..... 横倒しにすると簡単に修復できます。

(注意) 強風の場合は鯉をおろして下さい。